直面黒板と比較した曲面黒板の利点の数学的証明

班員 神代 康司、久保 拓也、藤山 紫結 担当教員 井上 翔吾

キーワード: 直面黒板、曲面黒板、GeoGebra

Our purpose is to prove the scientific advantages of a curved blackboard. We made a digital model of an ideal classroom, using the software GeoGebra. Then we compared a curved black board with folded and flat ones. We found the curved one was the easiest to look at. This is how we proved the advantage of a curved black board.

1 はじめに

中学校の黒板が真っ直ぐであったのに対し、高校の黒板は曲がっていることか?」とが変の黒板は曲がっているのか?」という疑問を持った。そこで、調べていみたところ、全国黒板工業連盟の発行したなる文献に、「黒板が曲がつまることになる、「黒板を見てみるとなる」で、黒板に書いてある文字が見やするとない。とあった。実際に黒板を見てみると、教室により文字が歪んで見えたり、教室に入る太陽光が黒板で戻射してある文字が歪んで見えたり、く感じ、ある座席からは黒板に書いてある文字がある(図1、楕円に囲まれた部分)。

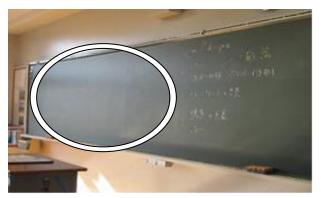


図1 午前10時30分頃の黒板の様子

本研究では、眩しさ(太陽光の反射)の 観点から、曲面黒板の利点を証明すること を目的として研究を行った。

2 方法

(1)証明方法

曲面が太陽光の反射光の進む向きをずら すことで、反射光が到達する座席数が減少 し、眩しく感じる現象が起こる座席数が減 少すると考えた(図2)。

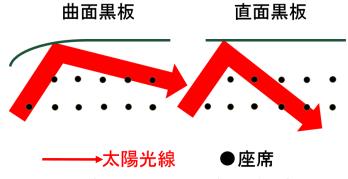


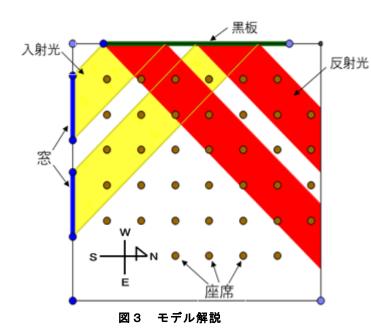
図2 曲面による反射光の進行方向の変化

本研究では、グラフソフトを用いて太陽 光の反射光についてのシミュレーションを 行い、太陽光の反射光の到達座席数に着目 し、それを見やすさの指標とした。

(2) シミュレーション方法

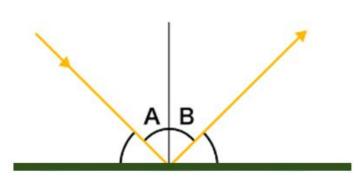
1) 準備

実際に、七尾高校26Hの教室、窓、黒板の寸法や方角などを測定し、グラフソフト「GeoGe bra」を用いて、図3のような教室のモデルを作成した。



2) 仮定

反射光が到達した座席において「眩しい」と 感じると仮定する。また、周辺環境における光 の乱反射は考慮しない。そして、光は面に対し、 反射の法則(図4)に従って反射するものとす る。



入射角A = 反射角B

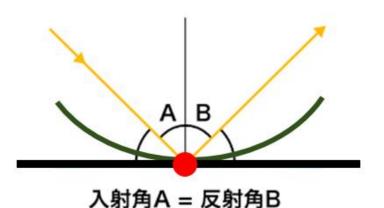
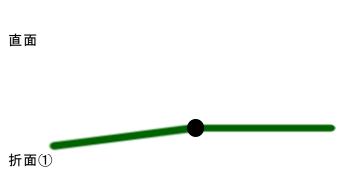
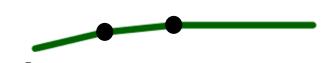


図 4 反射の法則⁽²⁾

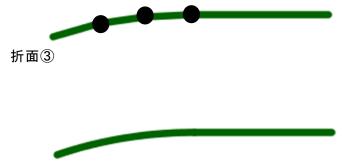
3) シミュレーションで用いた黒板の形状

図5のように黒板の形状を変化させて、反射 光が到達した座席数を調べた。





折面②



曲面

図5 シミュレーションした黒板の形状

直面黒板を段階的に折っていけば、曲面黒板に近づいていき、反射光が到達した座席数も段階的に表現できると考えられる。そこで、折面黒板①,②、③を用いた。①,②、③は直面黒板を折ることによりできる部分(真上から見ると頂点)の数を表す。なお、図中の頂点(・)はもとの曲面黒板の曲面上にあり、面の端点と頂点が等間隔になるように設定した。

4) シミュレーションで用いた太陽光の入射

シミュレーションをする日時は、2017年9月2 3日秋分の日の午前9:00、10:00、11:00に設定した。秋分の日にした理由は、太陽の動きを計算しやすいからである。また、午前9時頃から午前11頃、太陽光は教室に直接入射する。よって、この時刻を選択した。シミュレーションを行ったそれぞれの時刻における入射光の様子は図6~8のようになっている。

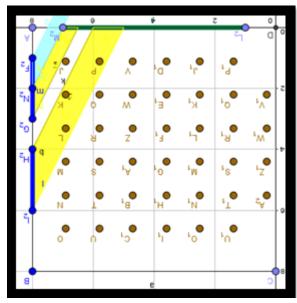


図6 9時の入射光の様子

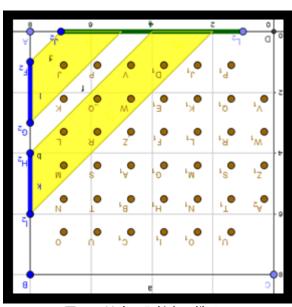


図7 10時の入射光の様子

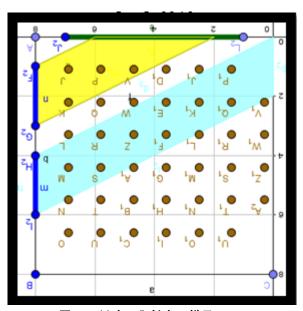


図8 11時の入射光の様子

3 結果と考察

1)結果

結果は表1のようになった。

表 1	シミュレーション結果			[席]	
	直面	折面①	折面②	折面③	曲面
9時	9	5	6	5	5
10時	15	11	7	7	6
11時	5	2	1	1	1

*論文の末に10時のシミュレーション結果 (図9) を掲載

2) 考察

結果から、面が直面から曲面に近づくほど反射光の到達座席数が減少していることがわかる。また、反射光の到達座席数が最も少なかった黒板は曲面黒板であった。

4 結論

曲面黒板は、その見やすさについて、太陽光の反射光の到達座席数という観点で調べると、 直面黒板よりも見やすいと示された。

5 今後の課題

曲面黒板の見やすさについて、本研究と別の 観点で調べること。

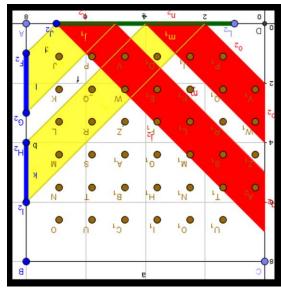
6 参考文献・引用文献

CASIO (2017) keisan 生活と実務に役立つ 計算サイトhttp://keisan.casio.jp/has10/SpecExec. cgi?id=system/2006/1185781259 (参照 2017-07-10)

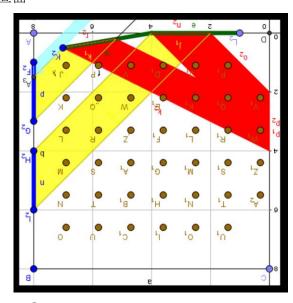
- (1)全国黒板工業連盟監修 黒板のお話し. 東京.
 - (2)キャノンサイエンスラボ・キッズ

http://web.canon.jp/technology/kids/history/0 1_euclid.html (参照2017-11-15)

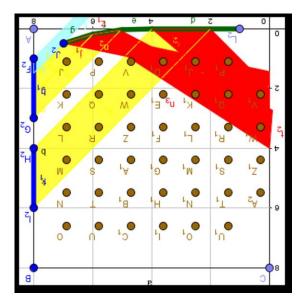
10時におけるシミュレーションの様子(図9) を示す。



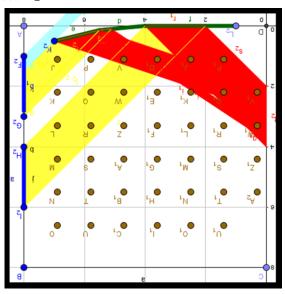
直面



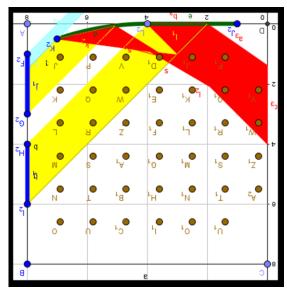
折面①



折面②



折面③



曲面

図9 10時におけるシミュレーションの様子